

**2015年1月期7月度 月次業績動向 (2014年6月21日～2014年7月20日)**
**会社名 ピープル株式会社**

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問合せ先: IR担当 飛田留美子

科目	《月次の対比》			《第2四半期会計期間の対比》			《期初からの累積の対比》		
	2014年1月期 7月度	2015年1月期 7月度	前年 同月比	13/4/21～ 13/7/20	14/4/21～ 14/7/20	前年 同期間比	13/1/21～ 13/7/20	14/1/21～ 14/7/20	前年 同期間比
売上高	275,126	294,754	107.1%	708,921	759,534	107.1%	1,377,404	1,493,464	108.4%
営業利益	△9,093	△6,804	N/A	△39,137	2,464	N/A	△69,650	64,816	N/A
経常利益	23,599	△16,125	N/A	△20,414	△197	N/A	△3,278	59,299	N/A
税引前利益	23,599	△16,086	N/A	△20,414	△199	N/A	△3,278	59,290	N/A
流動資産	1,884,582	1,942,935	103.1%	<b>【2015年1月期第3四半期会計期間 (2014/7/21～2014/10/20) 業績予想】</b> (2014年9月2日発表) ・売上高:8億13百万円 (前年同期間比7.4%減) ・営業利益:40百万円(同比49.0%減) ・経常利益:46百万円(同比26.7%減)			<b>【2015年1月期第3四半期累計期間 (2014/1/21～2014/10/20) 業績予想】</b> (2014年9月2日発表) ・売上高:23億6百万円 (前年同期間比2.3%増) ・営業利益:1億5百万円(同比1166.1%増) ・経常利益:1億5百万円(同比77.0%増)		
固定資産	162,063	192,253	118.6%						
流動負債	263,339	306,285	116.3%						
固定負債	50,355	50,000	99.3%						
純資産	1,732,951	1,778,903	102.7%						
総資産	2,046,645	2,135,188	104.3%						

**商品別売上高**

商品カテゴリー名	2014年1月期 7月度	2015年1月期 7月度	当月 構成比	13/4/21～ 13/7/20	14/4/21～ 14/7/20	当期間 構成比	13/1/21～ 13/7/20	14/1/21～ 14/7/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	84,932	94,978	32.2%	208,384	227,129	29.9%	437,334	482,924	32.3%
女兒玩具	37,976	35,096	11.9%	93,471	129,668	17.1%	223,164	273,003	18.3%
遊具・乗り物	33,430	30,562	10.4%	138,960	103,706	13.7%	279,096	245,750	16.5%
その他	118,788	134,118	45.5%	268,106	299,031	39.3%	437,810	491,788	32.9%
合計	275,126	294,754	100.0%	708,921	759,534	100.0%	1,377,404	1,493,464	100.0%

**7月度新発売商品**

商品カテゴリー名	商品名	発売日	標準小売価格(税別)
乳児・知育玩具	「いつかはお片付け 熱中出し入れBOX」	2014年7月1日	¥1,780
	「小学生ピタゴラス」	2014年7月14日	¥3,200
女兒玩具	「お買いものベビーカー シートベルト&ショッピングバスケット付き」	2014年6月23日	¥3,980

当7月度では、前月6月度に集中したリニューアル発売後の各種商品への反応で玩具部門が前年同月実績を押し上げた上に、海外販売の船積みも重なり、売上高は2億95百万円、前年同月対比7%増となりました。

知育玩具では、リニューアル後の主力アイテム「やりたい放題ビッグ版」や「全身の知育パーフェクト」等のウォーカー系知育商品群の補充注文が伸びた事に加え、新製品の当月初度出荷も売上に貢献しています。就学前のターゲットが主流のこれまでのポジショニングの枠を超えた「小学生ピタゴラス」(税別3,200円)は、知育玩具を卒業した小学生向けに、遊んでいると自然に算数カリキュラムの図形知識が身に付くという教育要素をベネフィットとして訴求するものです。玩具店をはみ出し、書店にも導入されるなど、ユニーク商材として流通の関心と呼んでいます。

オールリニューアルパッケージで一斉切り替えが前月6月度で先行した“愛情シリーズ”は、旧パッケージ商品との交換が当月出荷に影響していますが、リニューアル後の回転は良好で、当7月度では、大道具の主力「お買いものベビーカー」(税別3,980円)もデザインリフレッシュして新発売出荷しております。

前月6月度では乗用「公園レーサー」を値上げしてフルモデルチェンジした「公園レーサーNEO」を発売しましたが、当月では、値上げの影響を受けていないかのように補充出荷の順調な回転が確認出来た事も、売上増に結びついています。

尚、海外販売は例年のタイミングでは8月度に出荷されていた米国向け受注分が、当期は船積み日程の都合で、当月に前倒され出荷された為に前年を上回っていますが、翌8月度で調整されていきます。

なお、当月は第2四半期末にあたりますため、上半期業績の詳細および次第3四半期業績の見通しにつきましては本日開示の「平成27年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」をご参照ください。